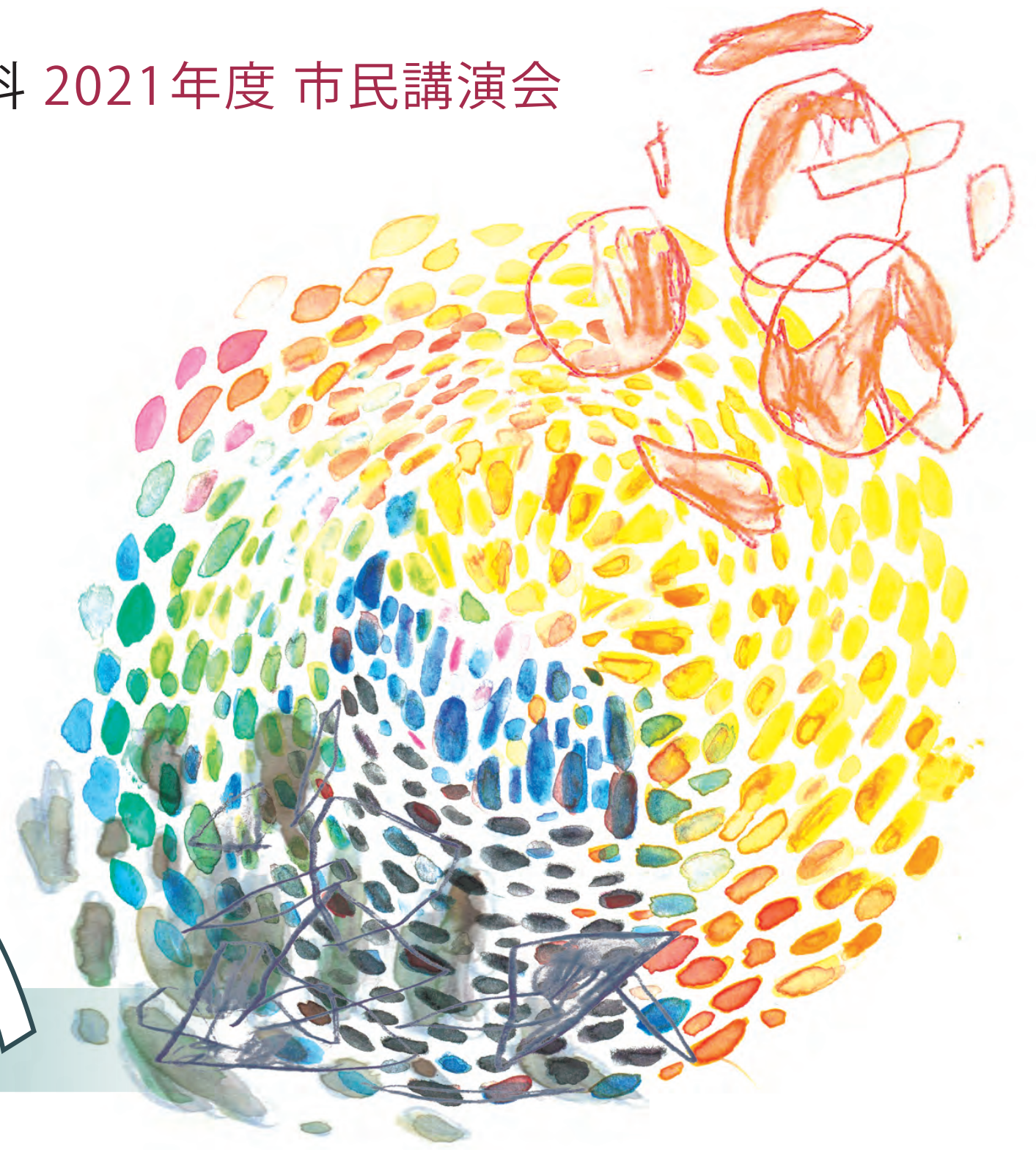


科学技術の

“光と影”と

ヘルスシステム



私たちのヘルス（健康）とそれをとりまくシステムには、多様な科学技術が関わっています。その科学技術の発展は、益となる“光”の部分と問題となる“影”の部分の両方を伴ってきました。さまざまな視点からそうした“光と影”を捉えてヘルスシステムにアプローチする、最先端の研究の一端をみなさまにご紹介します。

- オンライン開催（ZoomによるWeb開催）。下記の「お申し込み方法」により事前にお申し込み下さい。
- 全4回（単独回参加可）

第1回 ～超高齢社会が抱える技術的諸課題を考える
科学技術史の視点から～

7月31日（土）14:00～15:30
「科学技術の“光と影” —その歴史から見えること—」
吉葉恭行（ヒューマンケアイノベーション部門 教授）

第2回 ～生物の最小単位「オルガネラ」の改変から
創薬・バイオテクノロジーへの貢献をめざす視点から～

8月7日（土）14:00～15:30
「『安全』について考える—化学物質やウイルスに関して—」
佐藤あやの（バイオ・創薬部門 准教授）

第3回 ～あらゆる人々の健康やQOLの向上をめざし、
「看護学」の基礎を研究する視点から～

9月25日（土）14:00～15:30
「超高齢社会におけるエイジングストレスとサポート」
兵藤好美（ヘルスケアサイエンス部門 教授）

第4回 ～人間と機器の強い絆を築く医用情報ネットワーク学の視点から～

10月16日（土）14:00～15:30
「インターネットが開く近未来の医療」
横平徳美（医療機器医用材料部門 教授）

お申し込み方法 : 開催日の1週間前までに、下記メールアドレス宛にメールでお申し込み下さい。
折り返し、参加登録方法やオンラインの参加方法などについてメールにてご案内いたします。
単独回のみでもご参加いただけます。（参加無料）

お申し込み

お問い合わせ先 : Email : hikasa-h@okayama-u.ac.jp（ヒューマンケアイノベーション部門・日笠 晴香）